

三重県内経済情勢(平成 21 年 3 月の指標から)

県内経済は悪化が続いている。(生産は低い水準で推移している。個人消費はさらに弱まっている。雇用情勢は著しく悪化している。)

1. 概況

(生産)

鉱工業生産指数は 5 か月ぶりに上昇し【図 1】、鉱工業製品在庫指数は 3 か月ぶりに下降した。

(消費)

大型小売店販売額(既存店調整値)は前年同月を 8 か月連続で下回った。【図 2】

コンビニエンスストア販売額(富山、石川、岐阜、愛知、三重の 5 県)は 1 年 9 か月連続で前年同月比増となったが、家電販売額(中部 8 県)は 4 か月連続で前年同月比減となった。

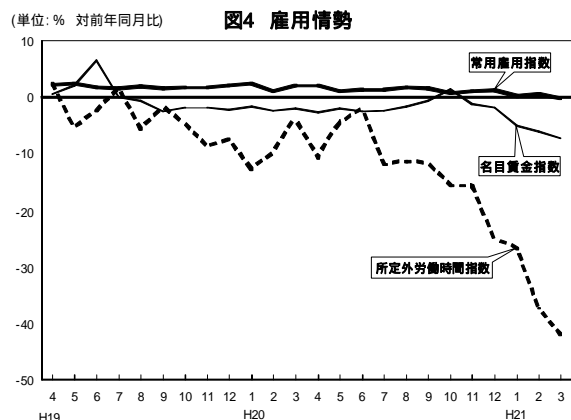
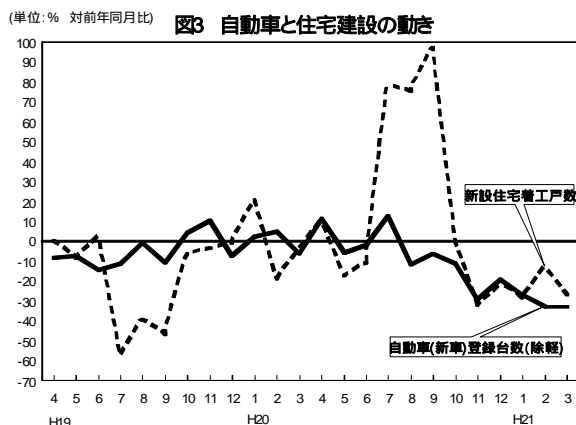
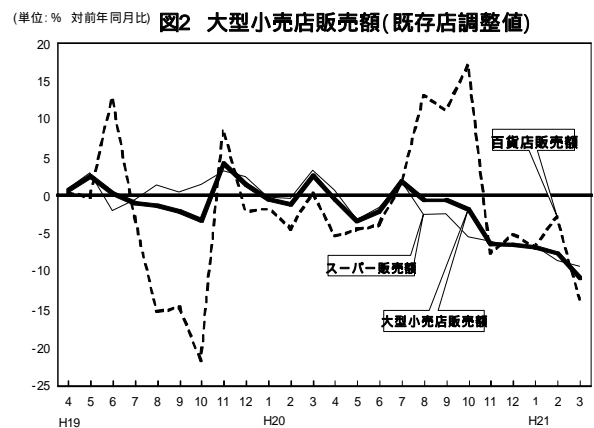
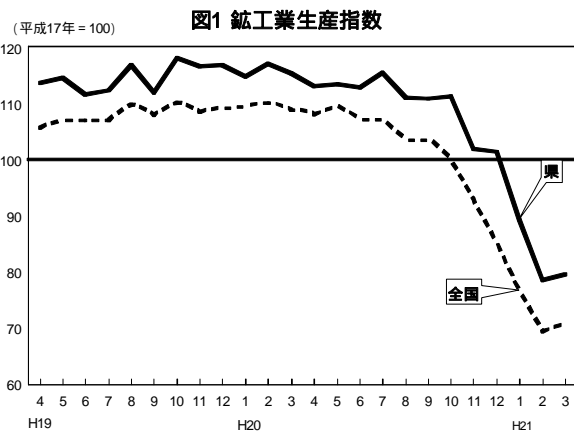
自動車(新車)登録台数(軽自動車を除く)は 8 か月連続で前年同月比減となり【図 3】、軽自動車販売台数も 5 か月連続で前年同月比減となった。

新設住宅着工戸数は 6 か月連続で前年同月比減となった。【図 3】

(雇用)

有効求人倍率は 0.44 倍となり、前月を 0.11 ポイント下回った。

所定外労働時間指数は 1 年 8 か月連続で前年同月比減、常用雇用指数は 3 年 11 か月ぶりに前年同月比減、名目賃金指数は 5 か月連続で前年同月比減となった。【図 4】



2. 主要経済指標の動き

(1) 生産活動

- ・ 鉱工業生産指数（H17=100）は79.4となり、前月比1.0%増と5か月ぶりに上昇した。
- ・ 県内主要3業種では、電気機械工業（旧分類）（76.3）は前月比10.2%減と2か月ぶりに下降したものの、輸送機械工業（84.3）は前月比2.2%増と3か月ぶりに上昇、化学工業（79.0）も前月比16.0%増と6か月ぶりに上昇となった。
- ・ 鉱工業製品在庫指数（H17=100）は120.2で、前月比6.2%減と3か月ぶりに下降した。（電気機械工業（旧分類）は、日本標準産業分類（平成14年3月改定）の「電気機械工業」「情報通信機械工業」「電子部品・デバイス工業」をまとめたものです。）

（前月比：％、H17=100）	12月	1月	2月	3月
鉱工業生産指数	r -0.6	r -12.0	r -11.9	1.0
（電気機械工業：旧分類）	r -12.7	r -16.0	r 9.8	-10.2
（輸送機械工業）	r 8.8	r -10.2	r -20.3	2.2
（化学工業）	r -1.3	r -6.4	r -11.7	16.0
鉱工業生産指数（全国）	-8.4	-10.1	-9.4	1.6
鉱工業製品在庫指数	r -0.1	r 3.5	r 0.5	-6.2

rは修正値をあらわす。

(2) 個人消費

- ・ 県内の大型小売店販売額（既存店調整値）は、前年同月比10.9%減と8か月連続で前年同月を下回った。
- ・ コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の5県）は1年9か月連続で前年同月比増となったが、家電販売額（中部8県）は4か月連続で前年同月比減となった。
- ・ 自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は前年同月比32.8%減と8か月連続で減少し、軽自動車販売台数も前年同月比18.2%減と5か月連続で減少した。全自動車では前年同月比27.1%減と8か月連続で減少した。

（前年同月比：％）	12月	1月	2月	3月
大型小売店販売額（県内既存店）	-6.5	-6.8	-7.6	-10.9
〃（全国既存店）	-6.2	-5.5	-8.1	-8.2
百貨店販売額（県内既存店）	-5.3	-7.0	-2.9	P -13.6
〃（全国既存店）	-9.6	-9.2	-11.4	-12.9
スーパー販売額（県内既存店）	-6.8	-6.7	-8.6	P -9.4
〃（全国既存店）	-3.6	-3.1	-6.1	-4.9
コンビニエンスストア販売額（5県全店）	7.8	8.3	3.3	4.6
家電販売額（8県全店）	-8.1	-1.7	-4.2	-3.4
自動車（新車）登録台数（県内）	-19.4	-26.7	-32.7	-32.8
〃（全国）	-22.3	-27.9	-32.4	-31.5
軽自動車（新車）販売台数（県内）	-5.4	-10.0	-11.2	-18.2
〃（全国）	-6.7	-5.6	-9.8	-13.8
自動車・軽自動車 合計（県内）	-13.7	-20.2	-24.5	-27.1
〃（全国）	-16.7	-19.9	-24.3	-25.3

Pは速報値をあらわす。

(3) 住宅建設

- ・ 新設住宅着工戸数は957戸となり、前年同月比26.9%減と6か月連続で減少した。

（前年同月比：％）	12月	1月	2月	3月
新設住宅着工戸数	-22.0	-28.1	-12.8	-26.9
（参考）（持家）	-15.8	-29.3	-17.3	-14.5
（貸家）	-28.9	-22.8	2.8	-41.4
（分譲住宅）	-53.2	-66.7	-43.8	-14.5

(4) 公共工事受注（1件500万円以上の工事：発注者別請負契約額）

- ・公共機関からの建設工事受注工事額は336億8千5百万円となり、前年同月比14.7%増と2か月ぶりに増加した。
- ・「国の機関」からの受注工事額は234億6千8百万円となり前年同月比2.8%増と7か月ぶりに増加したが、「地方の機関」からの受注工事額は102億1千7百万円となり前年同月比56.0%増と3か月連続で増加した。

(前年同月比：%)	12月	1月	2月	3月
受注工事総額(県内)	-56.0	18.8	-14.2	14.7
国の機関	-73.8	-77.4	-19.5	2.8
地方の機関	-46.6	417.2	7.2	56.0
受注工事総額(全国)	0.5	-7.6	-4.9	18.1

(5) 雇用情勢

- ・有効求人倍率は0.44倍となり、前月を0.11ポイント下回った。
- ・所定外労働時間指数は前年同月比42.0%減となり、1年8か月連続で下降した。
- ・常用雇用指数は前年同月比0.2%減となり、3年11か月ぶりに下降した。
- ・名目賃金指数は前年同月比7.4%減となり、5か月連続で下降した。
- ・完全失業率(全国値)は4.8%となり、前月より0.4ポイント上昇した。

(前年同月比：%)	12月	1月	2月	3月
有効求人倍率(三重県、倍)	0.89	0.69	0.55	0.44
" (全国、倍)	0.73	0.67	0.59	0.52
所定外労働時間指数	-25.4	-26.9	-37.4	-42.0
常用雇用指数	1.2	0.2	0.4	-0.2
名目賃金指数	-1.9	-5.1	-6.2	-7.4
完全失業率(全国)	4.3	4.1	4.4	4.8
(参考)完全失業率(三重県:推計値)	2.8(10~12月期)	-	-	-

(6) 企業倒産

- ・企業倒産は15件発生した。負債総額は17億8千7百万円(前年同月比68.4%減)と2か月連続で前年同月比減となった。

(%：前年同月比)	12月	1月	2月	3月
企業倒産件数(件)	7	7	13	15
負債総額(%)	-13.7	492.0	-73.0	-68.4

(7) 消費者物価

- ・消費者物価指数(H17=100)は101.8で、前月比は0.4%上昇、前年同月比では0.5%上昇した。

(前月比・前年同月比：%)	12月	1月	2月	3月
消費者物価指数(4市平均)	-0.4	-0.7	-0.2	0.4
"	1.1	0.5	0.5	0.5
" (全国)	-0.4	-0.6	-0.3	0.3

3. 景気動向指数 (DI 指数)

- 一致指数 (景気の現状を示す指標) は景気判断の分かれ目となる 50%ラインを 8 か月連続で下回り、4 か月連続で 0.0%となった。CI 指数 (参考) は、低い水準にとどまっている。

	12月	1月	2月	3月
一致指数 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0

- 先行指数 (3月時点よりも半年程度先の景気を示す指標) は景気判断の分かれ目となる 50%ラインを 2 か月ぶりに下回り、33.3%となった。景気の先行きについては、厳しい状況が続くと見られる。

	12月	1月	2月	3月
先行指数 (%)	33.3	33.3	50.0	33.3

